

なら歴史芸術文化村 概略平面図と機能について (案)

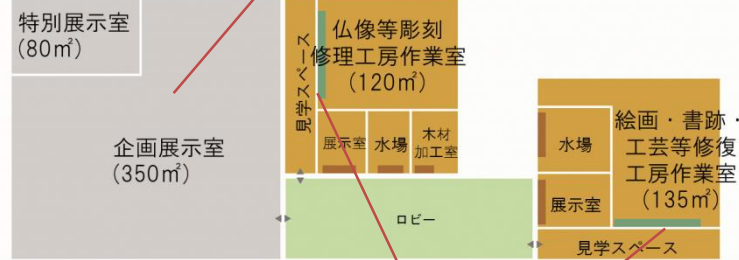
平成31年2月1日
奈良県国際芸術家村構想等検討委員会 資料より作成

※各諸室の面積や人数はおおよその値です。

文化財修復・展示棟

地下1階

地域ゆかりの国宝をはじめ、多様な文化資源を扱う企画展を開催



各工房の修復についての紹介や作業現場の公開 (解説員による作業内容等の説明、ガイドツアー等)

1階

県歴史的建造物修復作業室 (390㎡)

考古遺物整理室 (140㎡)

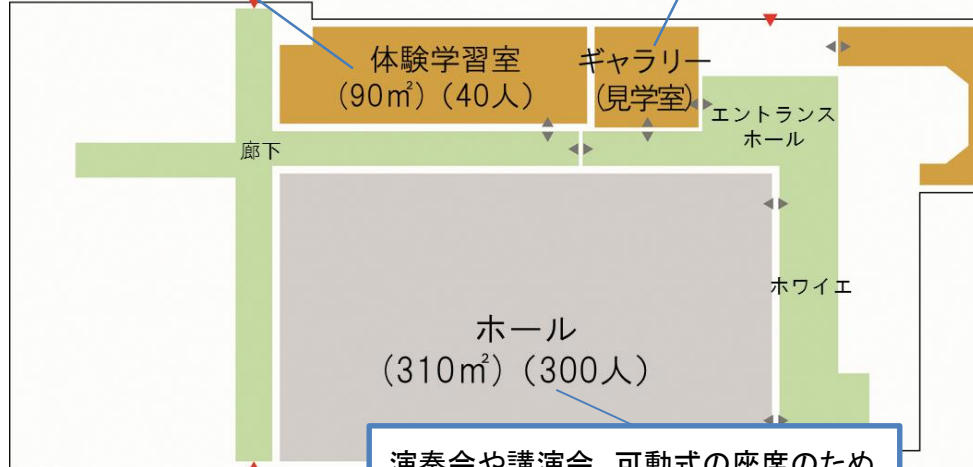
土日には作業室にて、体験メニュー等を実施
建造物...木工(ヤリカンナ)、左官、彩色など幅広い業種のオープンコース
考古...土器実測、遺物分析等



複合棟

1階

文化財の修復体験や科学分析体験、フレスコ画教室などの様々な体験やワークショップ等を実施

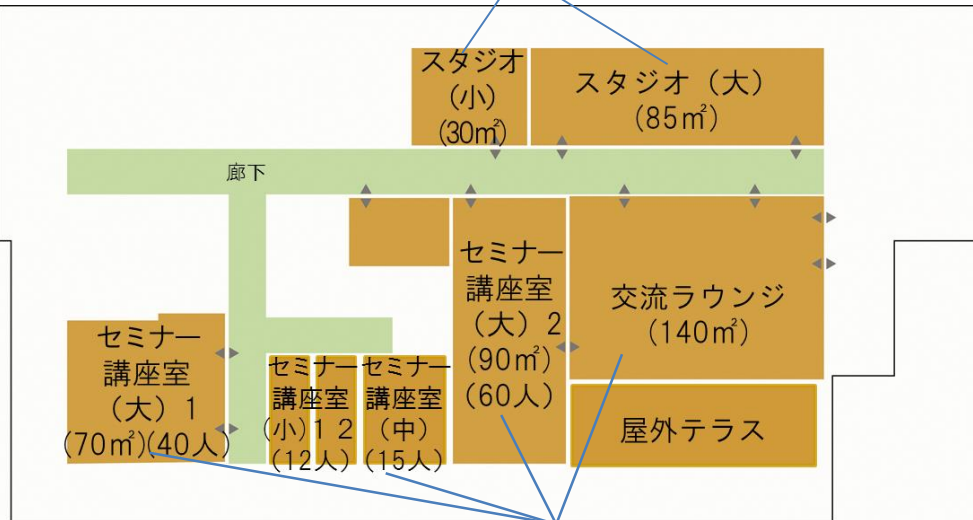


体験学習の様子を観覧 (子どもの活動を保護者が見学等)

演奏会や講演会、可動式の座席のため大規模な国際会議や研修会等も可能

3階

AIRアーティストの作品制作の見学や体感、またアーティストと一緒に作品制作等を実施



大学の講義や地域のセミナー、交流会などの実施が可能
交流ラウンジについては学校遠足等で雨天時には昼食会場として利用可能

農村交流施設 伝統工芸施設

1階

奈良の食材を使用したメニューの提供

地元食材や農産品の販売や食イベント等の開催

産直レストラン (180㎡) (80席程度)

直売所スペース (190㎡)

伝統工芸スペース (170㎡)

工芸品の実演販売や作家達のワークショップ等も実施

2階

実習室 (110㎡) (24人)

多目的室 (145㎡) (50人)

旬の食材を活用した料理教室や農産加工実習等の開催

農村文化の発信や奈良の食文化の魅力発信等を実施
学校遠足等で雨天時には昼食会場として利用可能

情報提供施設

情報提供施設 (90㎡)

24時間使用可能

周辺地域や県内全体の観光情報を発信
また施設全体の総合案内機能も担う

整備に係る基本構想等は、右記よりご確認ください。

<http://www.pref.nara.jp/item/207809.htm>